

西田原保育園

はなの里訪問

地域に開かれた保育園として、西田原保育園は地域や保護者の皆様のご支援ご協力をいただき 2年目を迎えることが出来ました。

延長・長時間・一時保育・他 特別保育に取り組む中で保護者のニーズに応え、保護者とのよりよい関係づくり、又自然に恵まれた環境の中で子どもたち一人ひとりの思いを大切にする保育をすすめる居心地のよい雰囲気の中で子どもたちが、職員がいつもいきいき笑顔の絶えない楽しい保育園でありたいことを願っています。

園長 奥田政子



4・5歳児が、はなの里を訪問しました。4歳児は、この日が初めての訪問で、最初はとても緊張していましたが、「かわいいなあ」「こっちへおいで」と優しく手を握ってもらううちに笑顔がいっぱいになってきました。お年寄りの方との交流を通し、優しさや思いやりの気持ちを育てていきたいと思ひます。

七夕お楽しみ会では、幼児がお家の人の前で歌ったり、親子と一緒にゲームや模擬店を楽しみました。みんなで作った七夕の笹飾りが揺れる中、楽しそうな会話が聞かれたり、笑顔あふれる楽しい会になりました。

いちご狩り



地域の方のご好意で、いちご狩りをさせて頂きました。大きくて真っ赤ないちごがいっぱいで、「あまいにおいする」「おっきいなあ」と大喜びでした。かごいっぱいを持ち帰り、給食とおやつにみんなでおいしく頂きました。

七夕お楽しみ会



春の遠足



5歳児は、ふるさと公園へ行きました。毎年、5歳児になると、山登りできることが楽しみで、どの子も気分十分！全員が、最後まで登り切り、「高いなあ」「お家見えるかなー」と見晴らしの良い頂上から景色を楽しみ、満足気な子どもたちでした。

桔梗が丘保育園

平成23年4月1日、当法人の5つ目の施設として仲間入りさせていただきました桔梗が丘保育園です。よろしくお願い申し上げます。

当園は設立当初（市立保育所として）より、関係者のご協力のお蔭で保護者のニーズに応え、延長保育をはじめとし、特別保育に積極的に取り組む地域に開かれた保育園として現在に至っています。

今保育界は、社会、経済環境の変化に伴い改革が求められることとなりましたが、児童福祉や教育を推進するために「子どものことなら何でも、どんなことでも相談を！」と話しかける精神を大切に、その一つひとつの内容に丁寧に応えられるよう、一人ひとりの職員が保育士（者）としての資質と能力を身につける努力をし続けたいと思っています。ご利用者や地域、法人関係、皆様のご支援ご協力をいただきながら、誰もが“人として育ちあう園”“夢や希望を育む園”であり続けたいと願っています。

園長 坂本里子

ともだちと...



「ほらみて、むっちゃたかいで〜」「うわ〜すごい、わたしもいれて〜」と毎日子どもたちの楽しいあそびが始まります。ひとりではなかなかできないことも、友だちと一緒にいろいろなことに挑戦できてとっても楽しそうです。（カブラ・登り棒・水あそびなど）

わわわのひ



“わわわのひ”とは…笑いのわ!みんなのわ!なごみのわ!輪のわ!などから名づけた異年齢交流の日をいいます。4月から毎週水曜日に3歳児〜5歳児が、いちご、めろん、ぶどう、すいか、ばなな、さくらんぼの6つのグループに分かれて交流しています。グループがわかりやすいように肩にはかわいいバッジをつけて、それぞれが自分のグループを覚え、お友だちや保育士と一緒に体操をしたり、ふれあい遊びを楽しんでいます。みんなでした「じゃんけん列車」はとっても長くなり子どもたちは大喜びでした。お天気のいい日は手をつないで近くの自然公園へお散歩にも出かけました。

野菜を育てています



夏野菜もできてきた
「もっともっと大きくなあれ」



4歳の時植えた玉ねぎを収穫!
なかなかいいのができたよ、
全部で194個も採れました。

スナッブえんどうも
こんなにたくさん...
おいしそう!